

ふらっとニュース

No,20 2022年9月号 ★★☆☆

発行

社会福祉法人つながり
児童発達支援・放課後等デイサービスふらっと
〒569-0814 大阪府高槻市富田町2丁目11-22

TEL 072-668-2781
FAX 072-668-2785
E-MAIL tsunagari.flat@gmail.com
HP <http://www.tsunagari.info>

日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますが、すっかり日が落ちるのも早くなり、朝晩は過ごしやすい季節となりました。だんだんと秋の気配が近付いてきましたね。

さて、今年も猛暑が続いた夏休みが終わり、学校が始まりました。また少しずつ学校生活に慣れていき、体のリズムを整えて元気に登校していただきたいと思います。

今月から、ふらっとでは個別面談を行う予定とさせていただいております。ご多忙とは存じますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

8月工作活動の様子

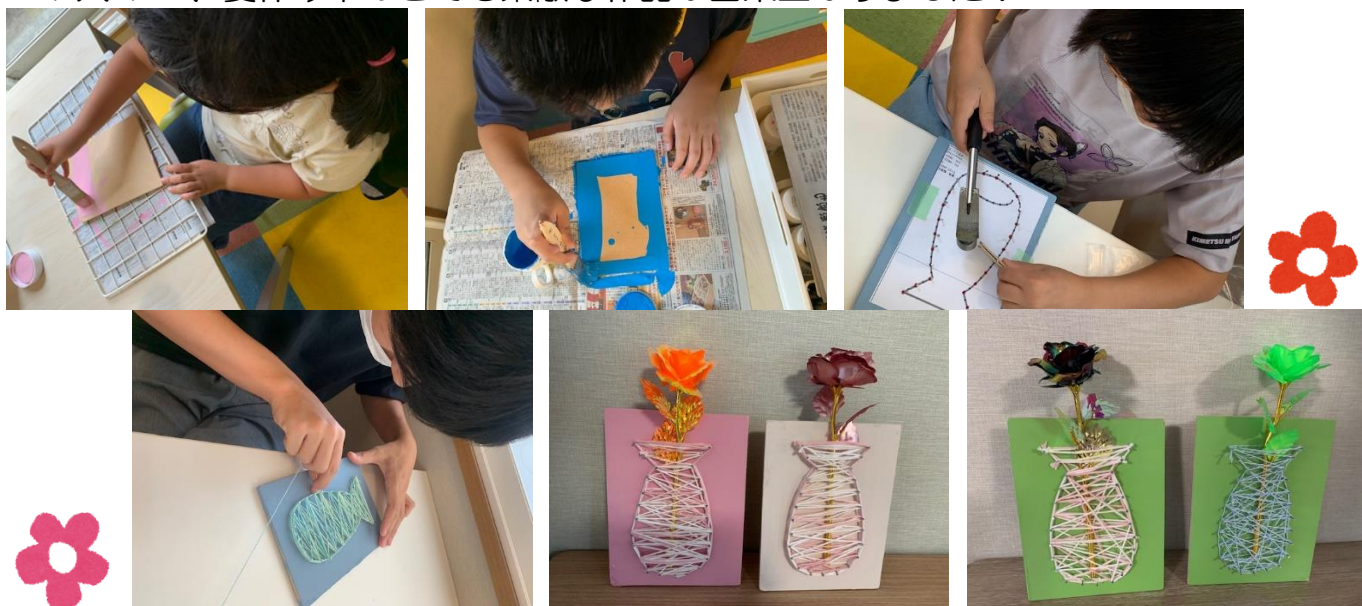
持ち帰り工作では、ストリングアートという釘に糸を掛けて作るインテリアを作成しました。今回は、夏休み期間ということもあり、板のペンキ塗りから時間をかけて行える釘打ちにも挑戦し、糸を何周も引っ掛けていきました。

釘打ちでかなづちを使用する際に力加減を調節することや、細い糸を握るための指先の力を継続して入れることなどを目的に行いました。

釘打ちでは、職員も一緒にお手伝いをし、職員がかなづちの位置を手添えで固定し、トントンと打つ際には自分たちの出せる力で行っていただきました。職員の「トントントン」という声掛けに合わせて打つことが出来たり、「終わり」という声掛けでかなづちを持つ手を止めることが出来ておられました。

また、板に塗ったペンキの色と同色系統の糸を選択したり、糸の色と花の色を被らないようにしたりと、“色”にこだわっておられる方が多く見られました。

1人1つ、夏休み中のとても素敵な作品が出来上がりました！



壁画工作では、9月は「ブドウの木」をイメージして壁画の作成を行いました。ペーパークイリングというもので、画用紙をクルクルと巻き付けてブドウの実を表現しました。両手の指先を器用に使い、方向に気を付けながら真っすぐに巻き付けていくことを目的に取り組んでいただきました。

巻き付ける際にだんだん斜めになっていってしまっても、のりで端を止める際にきちんと丸の形になるよう形成しておられる方もいました。

また、巻き付けたブドウの実を画用紙に貼り付ける際には、印となるボンドの上へきちんと持って行くことが出来ておられました。1人1人、巻く回数が異なり大きい粒や小さい粒、色々な種類のブドウが出来上がりました。

そして、ブドウの木の下にいるリスやうさぎ、キツネは高校生の方が見本のイラストの模写をしてくれました！とても上手です。



* 玄関ドアの飾り *

縫い物が得意な方に、クジラやマンボウ、ウミガメなど、海の生き物たちをフェルトで縫って作っていただきました。ブランケットステッチ縫いを慣れた手つきで行い、綿の量も上手に調節しながら作ることが出来ておられました。



* 室内飾り *

室内の窓に、秋の季節を感じていただけるような飾り付けを行いました。トトロのアイロンビーズは、以前子どもたちに作っていただいたものです。

ブドウは、先ほどご紹介した9月の壁画や、持ち帰り工作でも作成中です。子どもたちには、室内・玄関ドア飾り、工作活動、畑での野菜の収穫等を通して、何気なく食べたり見たりしている食べ物や動物、植物にも、季節感があるということをし少しでも知っていただくきっかけになればと思っています。

